



2022年5月13日

各 位

上場会社名 天龍製鋸株式会社
代表者 代表取締役社長 大石 高彰
(コード番号 5945 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役経営管理部長 堀内 敏晴
電話番号 0538-23-6111

中期経営計画（2021年度～2023年度）の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月13日付にて公表しておりました2023年度を最終年度とする中期経営計画につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画（2021年度～2023年度）中間及び最終年度目標の修正内容

今回発表目標

	2021年度実績	2022年度計画	2023年度計画
売上高（百万円）	14,390	14,400	14,600
営業利益（百万円）	2,786	2,300	2,400
営業利益率（%）	19.4	16.0	16.4

前回発表目標

	2021年度	2022年度	2023年度
売上高（百万円）	12,000	12,500	13,300
営業利益（百万円）	1,600	1,750	2,000
営業利益率（%）	13.3	14.0	15.0

2. 経営目標の修正理由

- (1) 当社グループは、社是である「誠実と和」を信条とし、「感謝の心をもって、従業員の幸せと株主の幸せを追求し、社会の幸せに結び付けます」という経営理念のもと、中期経営計画（2021年度～2023年度）において、以下の4点を重点戦略とし、さらなる持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでおります。

- ①効率的な生産体制の構築
- ②新製品の開発および既存技術の向上
- ③バックオフィスの充実
- ④脱炭素への対応

(2) 本日発表の「2022年3月期決算短信[日本基準]（連結）のとおり、中期経営計画（2021年度～2023年度）の初年度である2021年度の業績は、売上高、営業利益、営業利益率において最終年度（2023年度）の目標を上回る結果となりました。しかしながら、今後につきましては、エネルギー価格や原材料の高騰、輸送コストの増加や物流の混乱、並びに地政学的リスクの増大などが予想されることから、経営目標を上記のとおり修正いたします。

※将来情報についての注意事項

本資料に掲載されている計画・見通しに関する内容につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成したものであり、その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により本資料の計画等と大きく異なる可能性があります。

以上